

生涯学習「西柴」散策報告

～「頼朝の鎌倉、家康の鎌倉」シリーズ 3～房総半島に頼朝の遺跡を訪ねる～

生涯学習「西柴」は、令和5年10月5日(火)に散策を開催しました。

当日は、好天に恵まれながらも10月とは思えないほど暑い日でしたが、19名の方が参加され、皆さん楽しく散策しました。

コースは、金沢文庫駅～京急久里浜駅～東京湾フェリー久里浜港～金谷港～JR 浜金谷駅～JR 安房勝山～龍島(猪島)頼朝上陸の地～昼食～JR 安房勝山駅～JR 那古船形駅～那古寺～JR 那古船形駅～JR 浜金谷駅～東京湾フェリー金谷港～東京湾フェリー久里浜港～京急久里浜駅～金沢文庫駅でした。

◎龍島(猪島)

龍島は、石橋山の合戦で敗れた頼朝が安房国へ舟で逃れ、上陸した場所です。

現在は、島ではなく陸続きの岩礁となっており、頼朝の上陸の碑があるのみで当時の面影は無いように思います。写真のような景色の海岸になっています。

その後、近くの割烹でお寿司のランチをいただきました。



◎那古寺

次に訪れたのは、坂東 33 番札所の結願所である那古寺です。頼朝が再興祈願し、七堂伽藍を寄進したお寺です。

高台に在るため、石段を登らなければならず少々大変ですが、登った先には立派な本堂、千手観音、多宝塔そして眼下に広がる館山湾の景色も素晴らしいものでした。



今回の散策は、房総まで行くということで集合時間も早く、道中、予定した電車に乗り遅れるアクシデントもありましたが、好天に恵まれたことからフェリーも揺れることなく、景色も富士山まで楽しめました。

移動距離も長く、少々ハードだったかもしれません、参加された方々には楽しんでいただけたと思います。次回の散策への参加をお待ちしております。